

ACDSee Pro 3 チュートリアル: プリセットを作成して適用する

1 画像を開く

2 プリセットを作成する

3 複数の画像を選択する

4 プリセットを適用する

5 まとめ

「プリセット」には、保存した現像設定が含まれるため、同様の画像調整をする際に同じ設定を素早く適用することができます。例えば、風景画をモノクロに変換した場合、その設定をプリセットとして保存しておけば、他の画像にも同じ設定を一括して適用することができます。プロの写真家のように、スタジオでかなりの写真をまとめて撮影し、同じ設定を他の画像にも適用しなければならないような場合に、プリセットを活用することで作業時間を大幅に短縮することができます。プリセットへのアクセス方法や適用方法はいろいろあります。このチュートリアルでは、プリセットを作成して管理モードで複数の画像にまとめて適用する方法について説明します。

管理モードで画像を選択し、[処理] をクリックします。



ACDSee Pro 3 チュートリアル: プリセットを作成して適用する

画像を開く

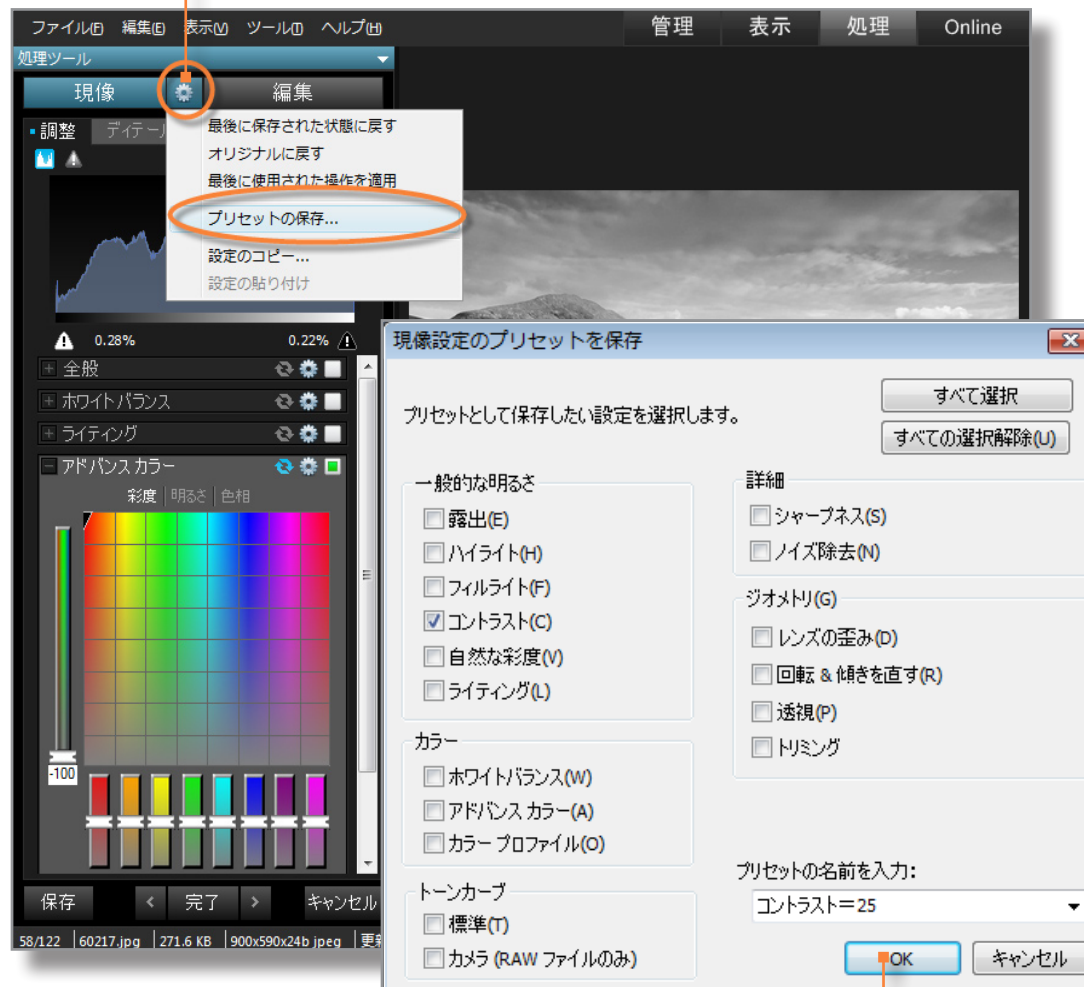
プリセットを作成する

複数の画像を選択する

プリセットを適用する

まとめ

画像に必要な調整を適用したら、[現像] アイコンをクリックして、[プリセットの保存] を選択します。



プリセットに追加する現像の設定項目を選択します。プリセットの名前を入力してから、[OK] をクリックします。

ACDSee Pro 3 チュートリアル: プリセットを作成して適用する

1 画像を開く

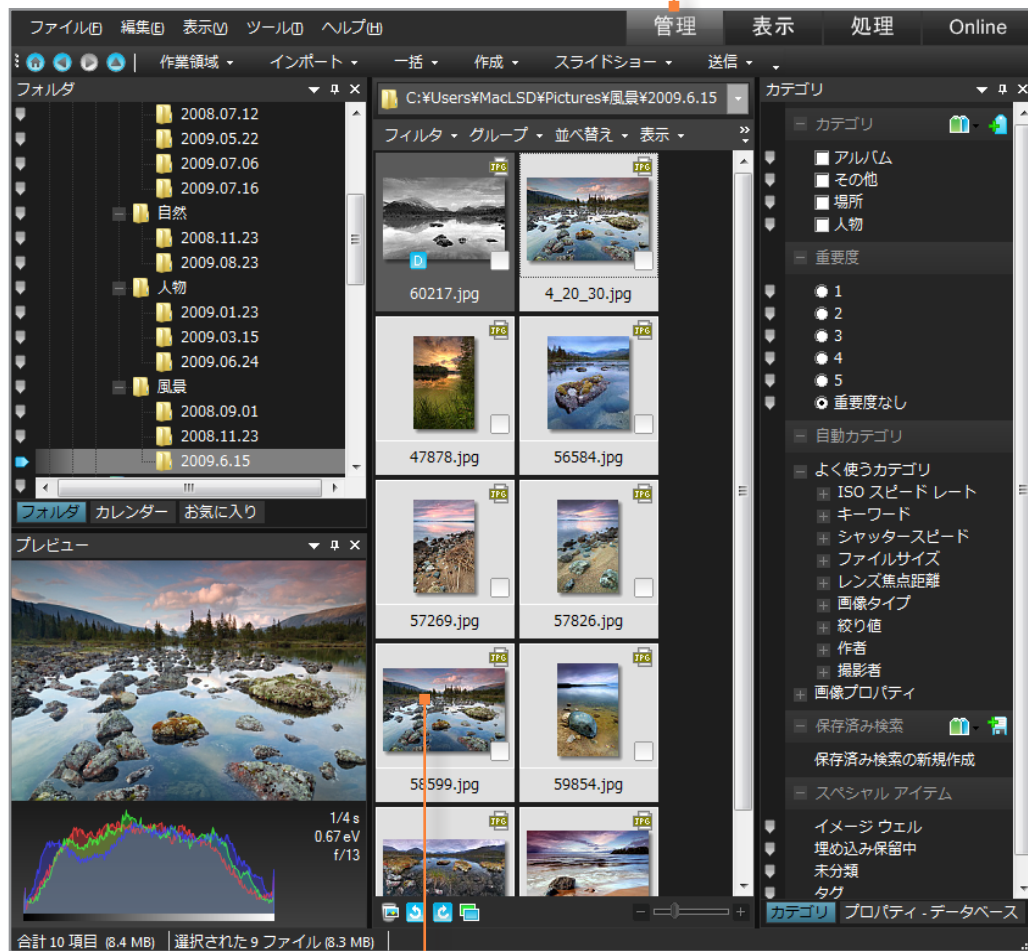
2 プリセットを作成する

3 複数の画像を選択する

4 プリセットを適用する

5 まとめ

[管理] をクリックします。



複数の画像を選択して、新しく作成したプリセットを適用します。

ACDSee Pro 3 チュートリアル: プリセットを作成して適用する

1 画像を開く

選択した画像を右クリックします。表示されるメニューから、[処理] を選択して [プリセットの適用] をクリックし、適用したいプリセットの名前を見つけて選択します。

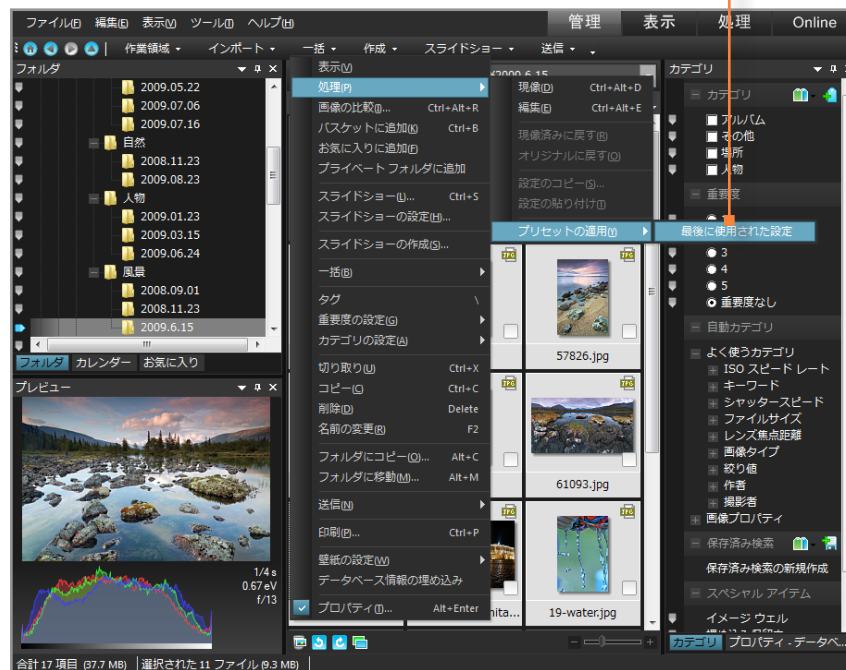
2 プリセットを作成する

ACDSee Pro は、選択した画像にプリセットを自動的に適用し、変更を反映させるためにサムネイルを更新します。

3 複数の画像を選択する

4 プリセットを適用する

5 まとめ



いつでも処理モードに戻って、画像に調整を加えることができます。画像に適用した変更を破棄したい場合は、管理モードでそれらの画像を選択してから、[ツール] メニューの [処理] を選択し [オリジナルに戻す] をクリックします。

ACDSee Pro 3 チュートリアル: プリセットを作成して適用する

1
画像を開く

2
プリセットを作成する

3
複数の画像を選択する

4
プリセットを適用する

5
まとめ

このチュートリアルでは、下記のポイントについて解説しました:

- » プリセットを作成しておくことで、繰り返し設定し直すことなく、複数の画像に同じ設定を素早く適用することができます。プリセットを活用すれば、複数の写真に同じ設定が一括適用されます。
- » プリセットは、1 つまたは複数の現像設定を含むことができます。
- » プリセットは、何度でも複数の画像に適用することができます。プリセットを適用するたびに、前回の設定の上にその設定が適用されます。
- » プリセットは、「管理モード」で複数の画像に適用することができます。
- » プリセットは、「現像サブモード」でのみ作成することができます。
- » プリセットは、「管理モード」、「表示モード」、「処理モード」で適用することができます。プリセットについての詳細は、[ヘルプ]メニューから[ヘルプを開く]をクリックし、処理モード > 現像する > 現像ペインで画像を扱う、の順にクリックし「現像でプリセットを使用する」をご覧ください。